

ServerView Fabric Manager V2 ご使用上の留意・注意事項

PRIMERGY コンバージドファブリック管理ソフトウェア ServerView Fabric Manager に関して、以下の留意・注意事項がございます。

本製品をお使いになる前に、本書をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

2015 年 11 月

富士通株式会社

1. Fabric Manager 全般の留意・注意事項

1.1. 結線表示に関する制限および留意事項

vCenter/SystemCenter プラグインでは、NIC が送信する LLDP 機能を元に結線を表示しています。LLDP 機能を持たない NIC、または LLDP を送信しない設定では、結線を表示できません。vCenter プラグインの場合、Fabric Manager はポートグループを作成しません。SystemCenter プラグインの場合、ポートグループ作成への影響はありません。

			vCenter プラグイン	SystemCenter プラグイン	SVOM プラグイン
Emulex CNA	1G NIC		×	×	○ ^(*2)
	(Personality) NIC	UMC ON	○ ^(*1)	○	○ ^(*2)
		UMC OFF	×	×	
	(Personality) FCoE	UMC ON	○	○	○ ^(*2)
		UMC OFF	○	○	
	(Personality) iSCSI	UMC ON	○	×	○ ^(*2)
UMC OFF		○	×		
Intel NIC			×	×	○
NIC チューニング			○	○	○ ^(*3)

○：結線表示できる。 ×：結線表示できない

(*1) LLDP の送信機能をもつポートが仮想スイッチに含まれない場合は、結線を表示できません。

影響：その結線に接続される仮想スイッチには Fabric Manager はポートグループを作成しません。

(*2) SVOM V6.30 未満の場合は iRMC S4 を搭載した装置では結線を表示できません。SVOM V6.30 以降を使用してください。

影響：SVOM V6.30 未満の場合、その結線に接続される仮想スイッチには Fabric Manager がポートグループを作成しません。

(*3) NIC チューニングを行った場合、Active/Standby 構成で Standby 側の結線を正しく表示できない場合があります。Active 側の結線が描画されるため接続される仮想スイッチに対するポートプロファイルへの影響はありません。

SVOM プラグインでは、仮想環境の初期構築において、仮想スイッチにゲスト OS が無い場合は結線を表示できません。この仮想スイッチには Fabric Manager はポートグループを作成しません。

V2.02 で導入された結線図における手動結線の機能を用い、仮想スイッチにつながるサーバ NIC と C-Fabric の間に結線を手動で追加すれば、ポートグループが作成されます。

V2.01 およびそれ以前の版では、仮の仮想マシンを作成しパワーオンさせると結線を表示でき、ポートグループも作成できるようになります。なお、この仮の仮想マシンは、ポートグループ作成後削除してかまいません。

<作成手順>

- 1) 仮想スイッチにポートグループ (スイッチ側にVLAN設定が無ければデフォルトで存在するポートグループ)を作成する。
- 2) 仮想NICを一つ以上持つ任意の仮想マシンを作成し、パワーオンする。

1.2. 他の管理ソフトとポートプロファイル管理を共存させる方法

コンバインドファブリックのポートプロファイル設定を、手動または ServerView Resource Orchestrator Cloud Edition(3.1.1 以降)のようなポートプロファイルを自動設定するソフトでおこなう場合、SVFAB V2.01 以降のインストーラでポートプロファイル関連機能を無効化してインストールしてください。SVFAB のインストーラ版数は、svfab.exe のプロパティで表示される「詳細タブ」の「製品バージョン」で確認できます。

1.3. 監視対象ファブリックの登録名

監視対象ファブリックの登録時に設定するファブリック名に、中括弧"{","}"は使用しないでください。使用した場合、ファブリックの登録はできますが、該当ファブリックへ VFAB の登録時にエラーとなります。

1.4. ファームウェア版数の表示について

ファームウェア版数の表示については、プラグインの種類や管理対象装置の機種により Vxx.xx までが表示されるものと、Vxx.xx NY00xxx まで表示されるものがあります。ただし、全ての機種において公開されているファームウェアは Vxx.xx までで一意に特定することが可能であるため運用上の問題はありません。

1.5. 監視対象が電源 OFF の間のイベント

Fabric Manager は、ポーリングの間隔で定期的に監視対象の状態を通知します。管理対象の電源が OFF の場合、イベントログに管理対象に接続できないことを示す以下の Warning が記録され続けます。

35804 Failed to connect network device. < IP アドレス >

イベントログは最大で 1 万件のメッセージを表示するため、一時的な電源 OFF は問題ありませんが、数か月以上に渡って監視対象の電源を OFF にする場合は、イベントログがこの Warning メッセージで埋め尽くされる可能性があるため、一旦監視対象から外すことを検討してください。監視対象から外す方法については、マニュアル (SVOM プラグインの場合は 3.3.2 章、SC プラグインの場合は 4.3.2.2 章、vCenter プラグインの場合は 5.4.2 章)を参照ください。

1.6. SVFAB アップデート時の英文メッセージに関する留意事項

Fabric Manager のインストール時、一部のメッセージが英文で表示されることがあります。

- ・アップデート完了画面の「リリースノートを表示する」メッセージ

- ・ Fabric Manager がインストールされている環境にて、インストーラを実行したときにエラーメッセージが表示された場合

1.7. Windows Server 2012 R2 に SVFAB をインストールする場合の留意事項

SVFAB V2.00 を Windows Server 2012 R2 にインストールすると、Fabric Manager がオペレーティングシステムを未サポートである旨の警告メッセージが表示されます。メッセージ画面上の[OK]ボタンをクリックすると、ようこそ画面が表示されますので、そのままインストールを継続していただいて構いません。

1.8. C-Fabric に対するファームウェア更新に関する留意事項

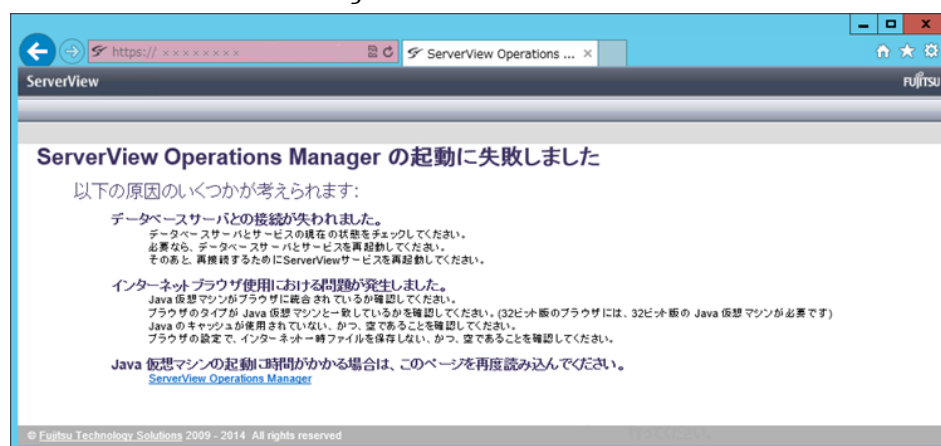
以下に該当する場合、Fabric Manager のファームウェア更新機能を使用しないでください。

- ・ V02.11 NY0033 もしくは、それ以前のファームウェアを V02.20 NY0042 もしくは、それ以降に更新

Fabric Manager による C-Fabric のファームウェア更新は C-Fabric のローリングリセット機能を使用し順次ファーム更新を実施しますが、上記版数が一時的に混在した場合、untag 通信ができない、Leaf ドメインが認識できない等の問題が発生します。このため、上記版数の更新を行う場合、システム停止を行い、Fabric Manager を使わずに更新を行なってください。

1.9. Java Runtime Environment の Version 7 Update 51 以降へのアップデートについて

Java Runtime Environment(以降 JRE)を Version 7 Update 51 以降にアップデートすると、下記のような画面が表示され、Fabric Manager の起動に失敗するようになります。



この場合、Java の例外サイト・リストに下記の URL を登録すると Fabric Manager を起動できます。以下の手順に従って登録してください。

<登録手順>

- 1) [コントロールパネル]-[Java]を選択し、Java コントロールパネルを起動します。
- 2) Java コントロールパネルの"セキュリティ"タブを選択します。
- 3) [サイト・リストの編集]ボタンをクリックします。
- 4) [例外サイト・リスト]ウィンドウで[追加]をクリックします。
- 5) [場所]フィールドの下の空のフィールドをクリックして URL を入力します。
https://<システム名>.<ドメイン名>:3170/ (注意: URL は https://で始める必要があります)
- 6) [OK]をクリックして入力した URL を保存します。

2. GUI(SVOM プラグイン GUI)に関する留意・注意事項

2.1. SAN モードの片系パスでの異常発生の確認

SAN モードの片系パスで異常が発生し冗長化が崩れた場合に SVOM プラグインの表示が異常になりません。SVOM のアラームモニタまたは、SVOM Plugin の AlarmMonitor 画面で、リンクダウンの発生したポート番号から異常の発生したパスを特定してください。次のメッセージが表示されます。

Communication Link Failed at the Device XXX.

2.2. 58202 番のおよび、58201 番のエラーメッセージについて

SVOM プラグインにて、仮想管理サーバ(vCenter Server もしくは SystemCenter)との接続時に 58202 番のエラーメッセージが発生した場合、一度リフレッシュボタンを押して再読み出しを実施できれば、特に問題ありません。その後、さらに 58201 が発生するようであれば、"SVFAB Service"の再起動を実施して下さい。

"SVFAB Service"再起動による影響は、起動が完了するまでスイッチを監視できない事だけです。

<再起動手順>

コントロールパネル→管理ツール→サービスと選択し、"SVFAB Service"を右クリックで表示されるプロパティから"再起動"を選択してください。

2.3. GUI 画面の更新にかかる時間に関する留意事項

V2.01 およびそれ以前の SVOM プラグインにおいて、vCenter Server で管理する仮想マシンやポートグループの数が多い場合、Fabric Manager の GUI 起動直後、およびリフレッシュボタンを押してからデータの取得が完了するまでに時間がかかります。仮想マシンの数 100、ポートグループ数 100 の場合に、10 分程度の待ち時間が発生した事例があります。

2.4. CFX2000 のみで構成される C-Fabric を管理する場合の GUI 結線図表示について

V2.04 の SVOM プラグインにおいて、CFX2000 のみで構成される C-Fabric を登録した場合、結線図にサーバが表示されなくなります。サーバとの結線を表示する必要がある場合、V2.04 以外の SVOM プラグインをご利用ください。

3. vCenter プラグイン GUI に関する留意・注意事項

3.1. 多数台ノードの一括登録に関する制限事項

多数台のノードを一括登録する場合、ごく稀にいくつかのノードが Unknown 状態のまま残り、登録に失敗することがあります。この現象が発生した場合は、Fabric Manager の SVFAB Service サービスプロセスを再起動した後、再度登録処理を実施してください。

"SVFAB Service"再起動による影響は、起動が完了するまでスイッチを監視できない事だけです。

<再起動手順>

コントロールパネル→管理ツール→サービスを選択し"SVFAB Service"を右クリックで表示されるプロ

パティから"再起動"を選択してください。

3.2. プラグインの画面表示について

ポートグループ数が 100 を超えるような大規模な仮想ネットワークの場合、VMware vSphere Client のリソース制限によって、一部の画面(ネットワーク構成画面、VFAB Management 画面、ネットワークトポロジー画面など)が正しく表示されない場合があります。この現象が発生した場合はリソース制限の無い SVOM プラグインを利用してください。

4. System Center プラグイン GUI に関する留意・注意事項

4.1. SC プラグインの利用アカウントについて

SCVMM コンソール起動時に「コンソールアドインに関する警告とエラー」のダイアログメッセージが表示される場合があります。メッセージが出た場合は以下の URL を参考に対処して下さい。

<http://support.microsoft.com/kb/2785682/ja>

4.2. SC プラグインでマイグレーション後の操作について

Network Port Profile Assingment 画面において、仮想マシン(仮想ネットワークアダプタ)へのポートプロファイル割り当ての編集/削除は、その仮想マシンが割り当て作成時のホスト上に存在する場合のみ可能です。

他のホストへマイグレーション後に仮想マシン(仮想ネットワークアダプタ)へのポートプロファイル割り当て情報を編集/削除する必要性が生じた場合は、いったん元のホストへマイグレーションした後に編集/削除を行うようにして下さい。

4.3. SCOM 管理パックのアンインストールに関する留意事項

管理パックの削除中「選択した管理パックを削除できません。現在削除中か、既に削除されている可能性があります。このメッセージが誤って表示された可能性がある場合は、後でもう一度やり直してください。」のメッセージが出力された場合、以下 URL を参考に対処してください。

<http://social.technet.microsoft.com/Forums/systemcenter/en-US/7bb90b70-d05e-4586-8276-ee017d451bb8/delete-management-pack-from-scom-2012?forum=operationsmanagemgmtpacks>
<http://blog.scomfaq.ch/2012/06/26/scom-check-size-of-databases-sql-standard-reports/>

4.4. SCVMM のホストグループの設定について

ホストグループのプロパティのネットワーク項目において、「親ホストグループからネットワークの論理リソースを継承する」の項目にチェックが入っている場合、ネットワークポートプロファイルの割り当てができません。ネットワークポートプロファイルの割り当てを実行する場合、「親ホストグループからネットワークの論理リソースを継承する」の項目のチェックをはずしてください。

以上